

第 14 回議会報告会 報告書

地域名	大谷地域		
年月日	平成 28 年 4 月 28 日 (木)	会場名	大谷ふれあいセンター
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 12 分
参加数	男性 22 人	女性 1 人	合計 23 人
班 長	勝地貞一	司会者	勝地貞一
報告者	田村和也	書記	全員
班員名	北尾行雄、西田雄一、田村和也、勝地貞一		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	<p>①はさまじ里山の森公園は、グラウンドゴルフ等のイベントをする度に使用料を取っているのか。その採算が合わないので指定管理を辞退されたのに、再び指定管理を受けるのは甘いと思う。</p> <p>②消防団員〇Bを機能別消防団員として再度入団させるのか聞きたい。</p> <p>③地域公共会社「やぶパートナーズ(株)」が経営するコンビニで不祥事が発生した。一般質問で明確な回答がなかったが、今日現在で新しい情報はないか。住民の税金で出資した会社のため、住民への説明責任がある。</p> <p>④八鹿病院は平成27年度で赤字が出るとあるが、どのようなことか。市として医師を増やすためにどのような方法で努力しているのか。</p> <p>⑤若者未来応援奨学金事業は、大学等を卒業し就職するまでか。また、年齢は何歳までの制限があるのか。</p>	<p>①グラウンドゴルフ、施設等の使用料はいただいている。応募型で募集を行い、審査の結果、同業者の指定管理となった。前回の契約では指定管理料は0円であったが、今回は指定管理料 350 万円(年額)での契約となっている。</p> <p>②消防団員が確保できない状況のため、今の消防団員の定数の枠内で機能別消防団員を確保する。原則、昼間の火災等の災害時に対応していただく。</p> <p>③その後の新しい情報は入っていない。</p> <p>④八鹿病院組合は過去 10 数年前からの累積赤字が約 90 億 7,000 万円余となっている。減資により累積赤字を解消して利益剰余金とし、病院経営について地域住民に的確にお知らせして信頼回復につなげることにした。市では入学時特別就学資金など、医学生に対し資金の貸与、助成などを行い、医師の確保、招聘に努めている。</p> <p>⑤奨学金は大学、専門学校等を卒業するまでの間とし、養父市への定住促進を目的としている。年齢制限は設けていない。</p>	

市 民		対 応
意見交換会での質疑	<p>⑥ふるさと納税はどのくらいの金額なのか。返礼品はどのようになっているのか。</p> <p>⑦儲かる農業を補助するとあるが、申請者が多くなると助成額が減少し、補助の意味が薄らぐ。兼業農家も多くの補助が出るようにしてほしい。</p> <p>⑧防火水槽が地上式で古く、要望している。財政上整備ができないとあるが、防火施設のため安全・安心な街づくりに努めてほしい。</p>	<p>⑥平成27年度当初は800万円の見込みだったが、7倍の5,500万円を納税いただいた。平成28年度は6,000万円を見込んでいる。返礼品は納税額の30%とし、多いのはカニ、牛肉、イチゴなどである。</p> <p>⑦新規事業で、儲かる農業に5年間継続して補助する。</p> <p>⑧大切なことでお金の問題ではない。安全・安心な街づくりに努めており、地上式防火水槽の点検をするよう依頼する。</p>
その他(提言など)	<p>①ケーブルテレビで議会放映を見ると、質問議員の他に話をしている議員が映っている。見苦しいので慎んでほしい。</p> <p>②はさまじ峠に廃車が放置されている。見苦しいので片づけ、環境をよくしてほしい。</p>	<p>①反省する。</p> <p>②対応するよう伝える。</p>
備考	なし	

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成28年5月10日

報告者 2班 班長 勝地 貞一

